



企業の皆様へ ～サイバー犯罪の被害は警察へ通報を！～

社会のデジタル化の進展に伴い、業務に関するデータをオンラインで取り扱う機会が増加する中、企業を標的にしたサイバー犯罪も発生しています。

サイバー犯罪による深刻な被害

その1

ランサムウェア

「ランサムウェア」と呼ばれるコンピュータウイルスに感染すると、パソコンやサーバに保存しているデータが暗号化され使用できなくなり、データを復元する対価として金銭を要求されます。

さらには、データを盗み取った上、「対価を支払わなければデータを公開する」などと金銭を要求するダブルエクストーション(二重恐喝)という手口も発生しています。



その2

不正アクセスやコンピュータウイルスによる情報漏えい

パスワード管理の甘さやシステムの脆弱性を悪用して企業のネットワークに侵入するなどの不正アクセス、業務に関連するメールを装って送付されたメールの添付ファイルを開いたことによるコンピュータウイルスへの感染等により、個人情報や機密情報が盗み取られてしまいます。

テレワーク環境を狙った攻撃も発生しています。



サイバー犯罪の実態を明らかにし、被害を拡大させないためには、被害を潜在化させないことが重要です。



このような被害に遭われたら、
最寄りの警察署または**兵庫県警察本部(代)078-341-7441**へ

企業の皆様からの情報提供がサイバー空間の安全につながります

サイバー犯罪に関する情報の分析

サイバー犯罪事件の捜査

被害の拡大防止・再発防止



Twitter (サイバー犯罪対策課公式ツイッター)



兵庫県警察サイバー犯罪対策課ではツイッターで、サイバー犯罪やサイバーセキュリティの情報をいち早くお届けしています。

https://twitter.com/HPP_c3division

